

高精度かつ短納期による生産体制を構築、海外進出や新市場の充実化を目指す

面取り機・バリ取り機を製造・販売するメーカー。独自の倣い方式による加工は、ティーチングレスで簡単かつ正確な面取り・バリ取りを実現、国内外各地へ納入しお客様から高い評価を得ている。時代の変化を的確に捉え、創業以来培った技術力を生かしてニーズに応えてきた。今後も、常に顧客の方向性を理解し、柔軟なアイデアと経験に裏打ちされた堅固なノウハウで要望を具現化して、良きパートナーであり続けていく。

●所在地 静岡県静岡市清水区穴原622-7

●設立 1972年

●電話/FAX 054-394-0777/054-360-2007

●資本金 5,000万円

●URL <http://www.senjo-seiki.co.jp>

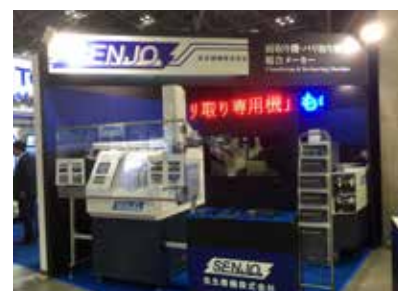
●従業員数 87人

●代表者 代表取締役社長 先生 武司



熟練工レベルのバリ取り・面取りを実現する専用機の供給

バリ取り、面取りに特化した機械を主力製品としている。高い品質要求やコストの問題等、多様化と高度化したニーズに応えるべく徹底的に研究を重ね、熟練工レベルのスピーディーかつ高度なバリ取り・面取りを実現している。また、部品製造から組立まで一貫した製造工程にて対応できる中小企業は全国的にも数少ないなか、独自の改善を図りながら対応力の強化を続けており、同業他社と比較し優位性を確保し続けている。なお、国内63件、海外4件の特許を保有している。



主力製品のバリ取り機

社内加工技術高度化による生産体制の転換と新市場強化

長年の課題であった中核部品の社外図面開示の抑制と、ワークの複雑形状化、製品短納期化要請へ対応するため、高精度マシニングセンタおよび最新式CAMを導入した。社内加工技術の高度化を図り中核部品の内製化をさらに進め、既存社内設備と連携し既存部品のCADデータ化を行った。内製化率の向上と高精度かつ短納期による生産体制の構築により、顧客からの発注に即時対応でき、その結果消耗品である中核部品の販売やアフターメンテナンス市場への対応の充実を図れるようになった。



導入した高精度マシニングセンタ

地元雇用創出への貢献と多様な人材の活用

地方公共団体が実施する学生の地元企業への就職促進を目的としたツアーへ協力し、地元企業の技術力やすばらしさを積極的にPRしている。また地元大学生、高校生を中心に5人程度を定期的に新規採用するなど、地元雇用の創出に貢献している。合せて、外国籍人材を海外営業の貴重な戦力として積極的に採用している。海外事業者向け営業に従事し外国語を駆使して海外商社と人脈を築き、販路開拓に注力している。なお、輸出先は16か国を超え、さらに拡大している



地元学生に対し工場見学を実施